



府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく
スローガン 笑顔満開の学校

令和 7 年度
10 月 22 日発行
10 月号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

学習の目的と共生社会に向けて

今日は2点話をします。1つは「学習」のこと、もう1つは「ともに生きる」ことです。

さて、2学期が始まって3週間経ちました。水曜・木曜と中間考査が迫っています。明日は祝日ですが、ここで追い込んで一気に時間をかけて勉強する人もいます。しかし、今日はこの定期考査の目的を踏まえ、学習に対する意識を変えてほしいとの願いを込めて、少し耳の痛い話をさせていただきます。

まず、大事なことは、定期考査の目的は点数を取ることはありません。それは目標かもしれませんが、目的は自分にどれだけ今まで学習したことが身に付いているかを知ることです。直前に何十時間やって、瞬間的な記憶力に頼ただけで点数を上げて、全く実力にはなっていない、いざという時には役に立たない、と断言します。学習することは中学校で完結するものではありません。だから継続して地道に学習するリズムをつけることが重要です。自分の未来を切り拓く、そして社会に貢献し、世の中の平和のために尽くす、それが本来の学習の目的です。そのことを踏まえ、中間考査に臨んでください。

次に「ともに生きる」ということについて話します。世界の人口80億、日本の人口は1億以上、これだけの人がいることで、姿や形に多様性があり、考え方や価値観に違いがあることは当然です。すべての人と仲良く、というのが理想ですが、姿・形に対する嫌悪感や考え方に同意できないことは多々あることです。それを否定するつもりはありません。大事な点はこの先です。3年生は社会科の公民で人権について学んだと思います。基本的人権を守ることは、実は人類が長い年月をかけて勝ち取ってきたものです。人権とは一言で言えば、差別されない権利と言い換えることができます。先ほども言いましたが、姿・形や考え方に相容れない感情をもつことはあっても、それで相手又は集団を差別する言動はあってはなりません。歴史上、不当に差別されてきた人は多数存在します。現代でも未だに差別が絶えない言動が繰り返されています。皆さんはいかがでしょう。人に不快な思いをさせていないでしょうか。いじめにつながるような言動をしていないでしょうか。それを傍観して楽しんでいることはないでしょうか。今後、未来の社会はもっと多様で価値観が違う人たちと付き合うことになるでしょう。その時にどんな人とも「ともに生きる」という自覚が必要です。一人一人にはかけがえのない人権があります。誰もそれを侵害することはできません。義務教育が終了する中学生までに、そのような人権意識を固く自身の胸に刻んで、社会へ羽ばたいてもらいたい、これが校長先生の願いです。



国際連合のユネスコ憲章の前文には、有名な一節があります。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」

差別の究極は、戦争につながる因を作ります。周囲を平和にする努力が皆さんには求められます。差別のない府中二中、平和を愛する府中二中、そのための努力を惜しまない府中二中になるように、皆さんで意識を高めていきましょう。

(全校集会 9月22日)

生徒総会によせて

これから生徒総会が始まります。読んで字のごとく、生徒全員で協議を行い、府中二中の生徒会方針を決める場になります。**目的には、全校生徒の生徒会活動に対する意識を高めることや生徒一人一人の意見を反映した生徒総会である**ことなどが掲げられています。意見を反映とは、クラスで活動計画を討議したと思いますし、その計画に対して意見や質問を考えたことと思います。それらを踏まえて、各委員会は今日の発表を行ってもらいます。

ここに議案書がありますが、**この形になるまでにたくさんの人が関わり、真剣に考え、計画を記入・作成して、今日を迎えています。**生徒の皆さん全員で作っているものですから、関係のない人はいません。現在の府中二中学生は、いい加減な姿勢で聞いたり、ふざけ半分の質問をしたりしないと確信しています。

では生徒会役員、各委員会の皆さん、そして生徒の皆さん、全員で生徒総会を盛り上げて、令和7年度後半の府中二中の生徒会活動を真剣に協議してください。

(生徒総会 10月7日)

＜後期生徒会役員＞ ※敬称略

生徒会長 小泉歌音

役員 小島美結菜 北見一起 實地太陽 谷田将太郎 兵頭真依
山下楷人

専門委員長 1年自治 橘いつき 校紀 井上陽奏 整美 鈴木 凜
2年自治 嶋田こと美 図書 木村紗菜 放送 田畑美幸
3年自治 齋藤聡一郎 保健給食 Iソボルト リンチ ミヤダグ
ボランティア 照川羅羽

府二ボラ 地域での活動

10月は地域で様々な催しがあり、二中の生徒もボランティアで大活躍です。

○十小、白小運動会(10月4日)

出身小学校の運動会で、道具運びや点数の集計など、運動会の補助として二中学生は頑張っていました。

○スタンプラリー(10月11日)

今回は、1つのブースを任されて、二中学生が主催するゲームを行いました。夏休みから考えた「コロコロダメダメ ポンくん」。オリジナルのポンくんを作り、ポン星に連れていき、ゴールしたらスタンプをもらいます。小学生も楽しんでゲームを楽しんでいました。

○モミフェス運動会(10月19日)

紅葉丘1丁目町会が毎年実施している運動会に、生徒会代表がボランティアで参加しました。ラジオ体操模範演技やお手伝いで活躍していました。